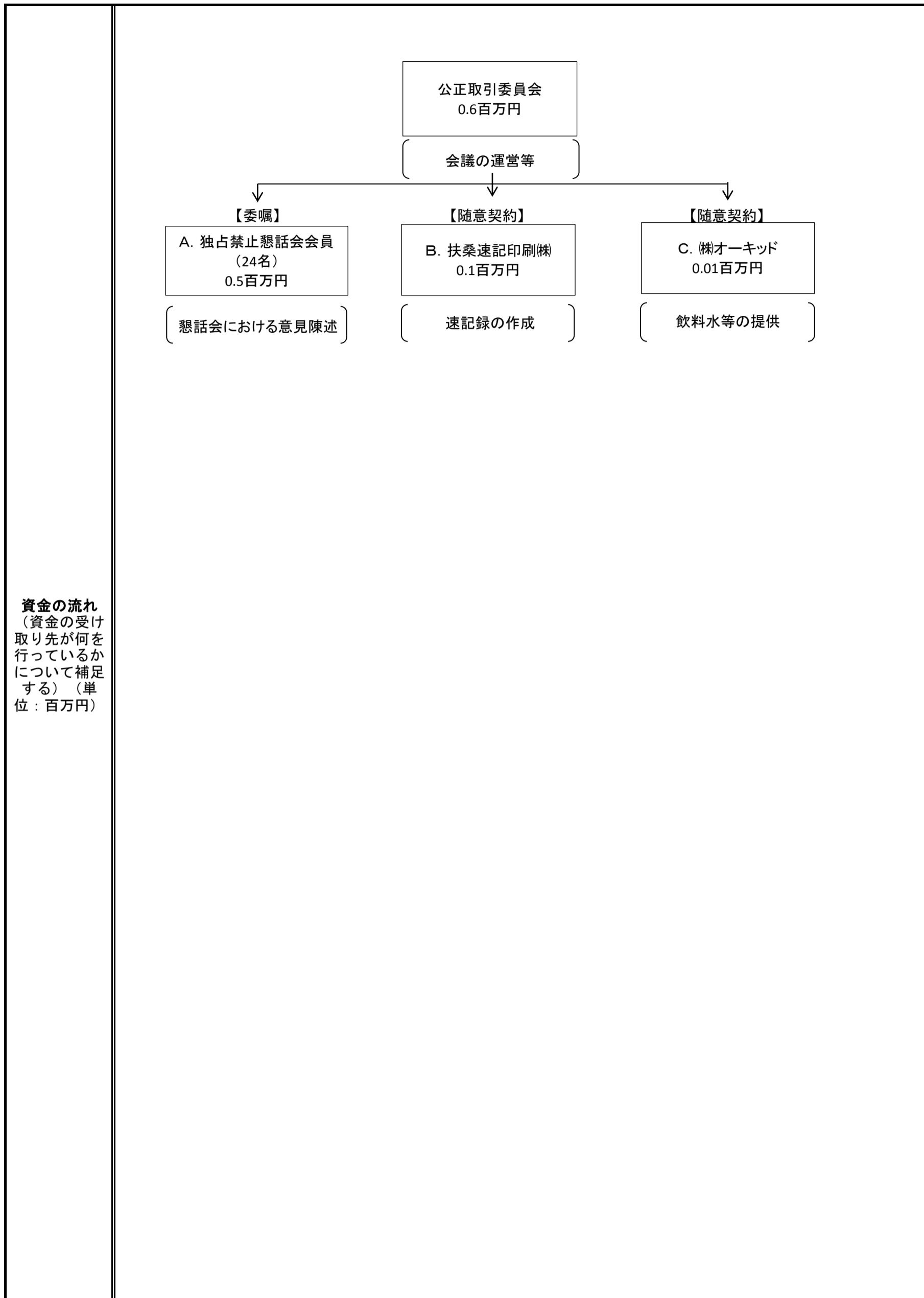


平成23年行政事業レビューシート (公正取引委員会)

事業名	独占禁止懇話会		担当部局	経済取引局		作成責任者
事業開始・終了(予定)年度	昭和44年度~		担当課室	経済取引局総務課		東出 浩一
会計区分	一般会計		施策名	③競争環境の整備		
根拠法令 (具体的な条項も記載)			関係する計画、通知等			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	公正取引委員会が各界の有識者から意見を聴取するとともに、意見交換を行うことを通じて、経済社会の変化に即応した競争政策の有効かつ適切な推進を図り、併せて競争政策に対する国民的理解の増進を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	公正取引委員会が、懇話会を開催し、その取組や競争政策の在り方等について、広く各界(学界、言論界、消費者団体、産業界、中小企業団体等)の有識者と意見交換を行うもの。					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他					
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
	当初予算	2	2	2	2	2
	補正予算	0	0	0	0	
	繰越し等	0	0	0	0	
	計	2	2	2	2	
	執行額	0.7	1	1		
執行率 (%)	42	82	40			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	目標値 (年度)
	※本事業の目的は上記のとおりであり、これらに関して定量的な目標を示すことは困難である		成果実績			
			達成度	%		
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度
	独占禁止懇話会の開催回数		回	2	4	2
単位当たりコスト	316,848円(円／懇話会1回)		算出根拠	独占禁止懇話会開催に係る経費(633,696円)／開催回数(2回)		
平成 23 ・ 24 年度 予 算 内 訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由		
	諸謝金	1.0	1.0			
	委員等旅費	0.3	0.3			
	庁費	0.3	0.3			
	計	1.6	1.6			

事業所管部局による点検							
	評価	項目	特記事項				
目的・状況・予算の	<input type="radio"/>	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。					
	<input type="radio"/>	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。					
	<input type="radio"/>	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。					
資金の流れ・用途・費目・	<input type="radio"/>	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。					
	<input type="radio"/>	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。					
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。					
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。					
活動実績・成果実績	<input type="radio"/>	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。					
	<input type="radio"/>	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。					
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。					
	△	活動実績は見込みに見合ったものであるか。					
	<input type="radio"/>	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。					
点検結果	<input type="radio"/>	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	独占禁止懇話会は、毎年度、概ね6月、10月又は11月、3月の計3回開催しているところ、平成22年度においては、6月21日、11月30日の計2回開催した。当初、年度末に開催する見込みであった会合については、会員との日程調整の結果、平成23年4月4日に開催した。なお、平成23年度においては、4月に開催した会合を含め計4回の開催を見込んでいる。				
	公正取引委員会が、広く各界の有識者と意見交換を行うための会議であり、経済社会の変化に即応して競争政策を有効かつ適切に推進するために必要であることから、独占禁止懇話会を引き続き開催する必要がある。						
予算監視・効率化チームの所見							
現状通り	現状どおりとする。						
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)							
チームの所見どおり、要求額を維持する。							
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）							



A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」においてプロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A. 独占禁止懇話会会員

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	独占禁止懇話会への出席	0.05		
2	個人B	独占禁止懇話会への出席	0.05		
3	個人C	独占禁止懇話会への出席	0.04		
4	個人D	独占禁止懇話会への出席	0.03		
5	個人E	独占禁止懇話会への出席	0.03		
6	個人F	独占禁止懇話会への出席	0.03		
7	個人G	独占禁止懇話会への出席	0.03		
8	個人H	独占禁止懇話会への出席	0.03		
9	個人I	独占禁止懇話会への出席	0.02		
10	個人J	独占禁止懇話会への出席	0.02		

B. 扶桑速記印刷(株)

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	扶桑速記印刷(株)	独占禁止懇話会に係る速記録の作成	0.08		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C. 株オーキッド

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株オーキッド	飲料水等の提供	0.01		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					